

# 「笠間市総合防災訓練」 900名の市民が参加



笠間市総合防災訓練が10月17日（土）に岩間第三小学校で実施され、同校の児童をはじめ、市内の自主防災組織、防災ボランティアの方々など約900名が参加しました。

この訓練は、大規模地震などの災害を想定した実践的な災害応急活動等の防災訓練を防災関係機関や地域住民が一体となって行うことにより、災害に対する防災体制の確立と防災意識の高揚を図るため実施したものです。



自主防災組織による水消火器消火体験



小学生児童によるバケツリレー消火体験

当日は、警察・消防・消防団・自衛隊等の防災機関による応急対策や情報伝達訓練など、本番さながらに訓練が行われました。

また、各種体験、展示コーナーを設け、水消火器による消火体験、スモークマシンによる煙体験、非常食の喫食などを実施するとともに、防災用品や陸上自衛隊装備品の展示を行いました。

いつ来るかわからない災害から身を守るためには、日ごろからの備え



救護所運営訓練



防火防御訓練

が大切です。  
『いざというときのための心掛けと万全の準備をしておきましょう。』



救出救助訓練

## 竜巻など突風にご注意を！

本県でも、今年10月8日に、土浦市および龍ヶ崎市で竜巻と推定される突風が発生し、負傷者を含め多くの被害が報告されています。

竜巻などの発生が予想される時には、竜巻注意情報が発表されます。竜巻注意情報が発表された場合には、まず周囲の空の状況に注意を払ってください。

さらに、空が急に真っ暗になる、大粒の雨が降り出す、雷が起るなど、積乱雲が近づく兆候が確認された場合には、頑丈な建物に避難するなど身の安全を確保するよう心掛けてください。